

尼崎商工会議所青年部レポート 【平成29年度 vol.12】

Young Entrepreneurs Group Report

『一隅千を照らす 青年部』～メンバーを照らし、地域を照らすまちづくりを～

尼崎商工会議所青年部 「10月例会」を開催

ロボカップジュニア応援プロジェクト

行政職員・青年部 対抗!ガチンコロロボット運動会!

(10月18日(水) 開催事業報告 メンバー49名、オブザーバー3名、行政職員30名)

事業担当：まちづくり委員会

本青年部・まちづくり委員会(道脇荒副部長)は、10月18日(水)、尼崎商工会議所7階701・702会議室において、「尼崎商工会議所青年部10月例会、ロボカップジュニア応援プロジェクト 行政職員・青年部 対抗!ガチンコロロボット運動会!」を開催し、行政職員の皆様やメンバー総勢82名が参加しました。(メンバー49名、オブザーバー3名、行政職員30名)

同委員会では、若い世代も巻き込んで、より尼崎を活性化させるために、どのように行政と連携を図っていくのか、また、次年度以降の青年部新規事業とする案を模索しています。そこで、青年部継続事業の柱であるロボカップジュニアを担当することになっている同委員会では、この事業を通じて、子供たちに夢と希望を与えると共に、“ものづくりのまち尼崎”を広くPRする活動を行っていくことになっています。子供達が、ロボット操作をする面白さを体感し、科学や技術に興味を持つようになるためには、まず私たちが、ロボカップがどのようなものかを理解するために同例会を企画しました。

松本部会長の挨拶、増田委員長の趣旨説明のあと、子どもの理科離れをなくす会 事務局長 井関 暁洋氏より、「大人のロボットプログラミング体験教室」を開催しました。二人一組になって、実際に子供たちが受けている内容とほぼ同じカリキュラムでロボットの基本的なプログラムを学び、作成したプログラムをロボットにインストールし、実際に動かしてみた。参加者は、ロボットが思い通りに動かない理由を、チームで相談しながら試行錯誤を重ねてプログラムを調整、井関氏から出された課題をクリアした参加メンバーは少年・少女のように目を輝かせながら実習を楽しんでいました。後半では前半にプログラムをしたロボットを使用して、ライトレースを応用した「ガチンコロロボット運動会」を実施しました。委員会メンバーの趣向の凝らしたゲーム運びに大いに盛り上がった運動会になりました。山本監事の監事講評の挨拶の後、会場をがんこに移して、懇親会を開催。谷川副委員長の司会進行のもと、青年部メンバーと行政メンバーとの交流を深めました。



講座を熱心に聞く青年部・行政メンバー



プログラムをロボットにインストール



ロボットプログラミングを応用した運動会



■ 本件担当 ■

尼崎商工会議所 青年部事務局

地域振興グループ 吉野

Tel. 06-6411-2252 Fax. 06-6413-1156

E-mail: seinenbu@amacci.or.jp

URL: <http://www.amacci.or.jp/>